

「おはな ぷかぷか」で、地域の草花を見つめる

自然・環境再生研究部 コミュニケーションデザイン研究グループ 八木 剛



子どもたちが好きな花を摘んで、水を張ったボウルに浮かべて楽しむ遊びを、「おはな ぷかぷか」と名付けました。

2023年3月から11月にかけて、兵庫県内の29の幼稚園・保育園・認定こども園などが32箇所の園庭や公園で「おはな ぷかぷか」を41回実施し、約1400人の子どもたちにより191点の作品ができました。その中には200種類を超える植物が含まれていました。

これらの作品群は、ある地域の現時点での植物相の記録です。生物の種構成は、地域によって異なり、時代とともに（とりわけ人の介在によって）変化します。100年前に「おはな ぷかぷか」してたらどうだったのかな？ 100年後はどうなってるのかな？ 考えるのも楽しいですよ。



「おはな ぷかぷか」を実施した場所

兵庫県北部では実施できなかった。ひとくはくスタッフが訪問しての実施が多いが、園独自で実施し写真を提供いただいた場合もあった。写真は、神戸大学附属幼稚園(明石市・2023年4月24日)にて。



1位

23箇所
シロツメクサ



2位

20箇所
カタバミ



3位

19箇所
外来タンポポ



4位

13箇所
コメツブツメクサ



5位

12箇所
オオイヌノフグリ



姫路市立的形こども園 (4月18日)



恵泉保育園 (淡路市・4月27日)



佐用町立南光保育園 (5月16日)



佐用町立利神保育園 (5月18日)



蓮池こども園 (播磨町・9月26日)



深田公園 (三田市、10月18日)
芦屋市立緑保育所が遠足時に実施

「おはな ぷかぷか」の作品例

ポリプロピレン製のボウル(フレイクボウルM ホワイト・直径約225mm、深さ約110mm)に水を張って浮かべたもの。佐用町立南光保育園は園の周辺で、芦屋市立緑保育所はひとくへの遠足来館時に公園で実施した。その他は園庭で実施。日付はすべて2023年。

「おはな ぷかぷか」に高頻度で出現した草花

実施した32箇所のうち出現した箇所数の上位5種類。通年花が咲く種類のほか、春期の実施が多かったため春咲きの植物が多く出現した。